

令和7年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	⑩	学校名	大淀養護学校
----	---	-----	--------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	交通安全運動への参画
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	<p>高等部選択教科「流通・サービス」（授業名：軽作業）</p> <p>軽作業目標</p> <p>依頼を受けた作業を丁寧かつ、正確に仕上げ依頼者に喜んでいただくことを通して、達成感や自己肯定感を育てる。また、社会の一員としていきいきと活躍できるように、報告・連絡・相談を基本とし、丁寧な言葉遣いを心掛け、気持ち良く働く姿勢を育てる。</p>
連携・協働相手	吉野警察署
地域と共有している目標・課題等	本校生徒が製作した交通安全を呼びかける小物を手渡すことで、地域ドライバーの交通マナーの向上を図る。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>軽作業の授業において、生徒が交通安全を呼びかけるメッセージを考え、しおりの形に整えた。しおりに添えるキーホルダーも合わせて制作した。</p> <p>「児童生徒会活動」の一環として、児童生徒会役員が製作したしおりとキーホルダーを持参して吉野警察署を訪問し、吉野警察署前の道路を通行するドライバーに小物を直接手渡ししながら交通安全を呼びかけた。</p>	

2. 事業の成果と課題

成果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の交通安全に貢献できることを意識しながら、しおりを作成することができた。 ・警察官とともに地域を歩き交うドライバーに、直接自分たちが作成したしおりを手渡すことができた。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・活動時間が短い。